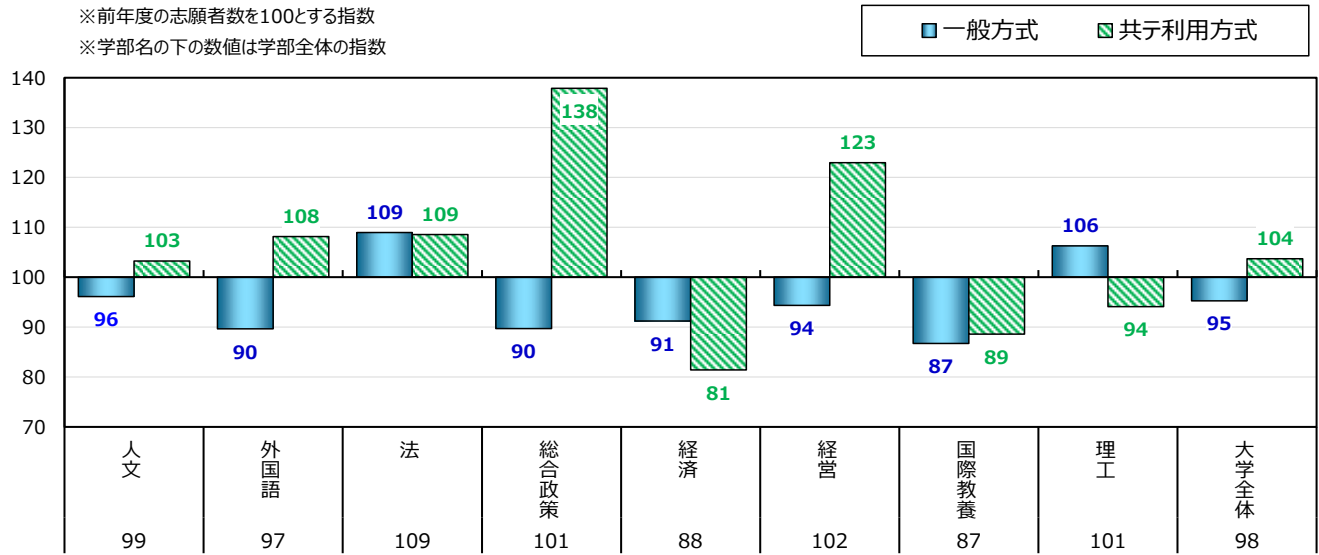


南山大：大学全体では微減だが2年連続減少、増減4学部ずつ

一般：-695人 共テ：+281人



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、414人(98)の微減だが、前年度のやや減少に引き続き2年連続減少。学部別では、増減4学部ずつ。方式別では、一般方式は695人(95)のやや減少。増加は法(109)、理工(106)の2学部のみ。共通テスト利用方式は281人(104)のやや増加。減少は経済(81)、国際教養(89)、理工(94)の3学部のみ。

<一般方式>

- 人文(96)は、2年連続増加の反動は小さく、やや減少。学科別では、増減2学科ずつ。増加の2学科は、(キリスト教)(119)、(日本文化)(104)はいずれも3年連続増加。一方で、(人類文化)(86)は減少、(心理人間)(95)はやや減少でいずれも2年連続増加の反動。
- 外国語(90)は、2年連続減少。学科別では、(フランス)(105)はやや増加、(英米)(101)、(アジア)(101)は前年度並。一方で、(ドイツ)(53)、(スペイン・ラテンアメリカ)(80)、は大幅減少。
- 法(109)は、前年度大幅減少の反動で増加。方式別では、前年度2方式いずれも大幅減少だったが、<全学統一・個別学力試験型>(117)は大幅増加、<一般>(105)はやや増加。
- 総合政策(90)は、前年度大幅増加の反動で減少。方式別では、前年度2方式いずれも大幅増加だったが、<一般>(88)、<全学統一・個別学力試験型>(92)といずれも減少。
- 経済(91)は、2年連続減少。方式別では、2年連続3方式全てで減少。特に<A方式>(87)の減少が大きかった。
- 経営(94)は、やや減少。方式別では、<B方式>(149)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、<A方式>(83)は前年度増加の反動で大幅減少。
- 国際教養(87)は、4年ぶりに減少。方式別では、<一般>(84)は大幅減少、<全学統一・個別学力試験型>(91)は減少。
- 理工(106)は、2年連続大幅減少の反動は小さく、やや増加。学科別では、4学科中3学科で増加。(機械システム工)(119)は大幅増加、(ソフトウェア工)(109)、(電子情報工)(109)はいずれも増加。一方で、(データサイエンス)(93)はやや減少、志願倍率は14.7倍→13.6倍にダウンだが、4学科中では最も高い倍率。

<共通テスト利用方式>

- 人文(103)は、やや増加。学科別では、増減2学科ずつ。(日本文化)(128)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(キリスト教)(107)はやや増加。一方で、(人類文化)(91)は前年度大幅減少に引き続き減少、(心理人間)(96)はやや減少。
- 外国語(108)は、3年ぶりに増加。学科別では、(フランス)(133)、(英米)(123)は大幅増加。一方で、(ドイツ)(87)、(スペイン・ラテンアメリカ)(92)は減少、(アジア)(98)は微減。
- 法(109)は、前年度大幅減少の反動で増加。方式別では、<共テ併用・全学統一共通テスト併用型>(128)の大幅増加が目立った。
- 総合政策(138)は、大幅増加。方式別では、いずれの方式でも増加だが、<共テ・前期3教科型>(185)の大幅増加が目立った。
- 経済(81)は、2年連続大幅増加の反動で大幅減少。方式別では、いずれの方式でも減少だが、<共テ・前期3教科型>(77)の大幅減少が目立った。
- 経営(123)は、前年度減少の反動で大幅増加。方式別では、いずれの方式でも増加だが、<共テ・前期3教科型>(135)、<共テ・前期5教科型>(131)の大幅増加が目立った。
- 国際教養(89)は、前年度大幅増加の反動で減少。
- 理工(94)は、3年連続やや減少。学科別では、4学科とも減少。前年度大幅増加の(データサイエンス)(89)の減少が最も大きかった。